

事務事業名	めいわく駐車防止事業																																																													
事業開始年度	平成7年度		担当部署	土木部 交通対策課																																																										
根拠法令	枚方市めいわく駐車防止に関する条例																																																													
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先: 株式会社ジョブ警備保障 )																																																													
	<input type="checkbox"/> その他( )																																																													
目的 (何のために)	めいわく駐車が多発地域を重点地域と定め、その防止のため啓発、警告等に取り組み、道路本来の機能の確保を図る。もって安全、快適な環境の保持及び向上に資すること。																																																													
対象 (誰・何を対象に)	めいわく駐車防止重点地域において、めいわく駐車をしようとする者、現にしている者に対して、啓発・助言・警告活動を行う。																																																													
事業内容	「枚方市めいわく駐車防止に関する条例」を施行(平成7年)し、枚方市駅周辺を「重点地域」に指定、有資格者である交通指導員により、迷惑駐車防止のための啓発・助言及び警告を行っている。 啓発・警告時間:4月1日～9月30日の平日 10時30分～18時30分 10月1日～3月31日の平日 9時30分～17時30分 平成21年度 ・口頭による助言、啓発……………11,798件 ・啓発チラシ貼付…………… 20,032枚 ・警告ステッカー貼付 ……………124枚 ・枚方市駅周辺重点地域…Ⅰゾーン(枚方市駅西・北)、Ⅱゾーン(枚方市駅南・市役所周辺)、Ⅲゾーン(官公庁・イズミヤ周辺)																																																													
事業の必要性	めいわく駐車防止の啓発に取り組んでいるが、いまだ後を絶たない。平成21年度では2万0032台、平成20年度では2万0605台に啓発を行っている。																																																													
コスト	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H20年度決算</th> <th colspan="2">H21年度決算</th> <th colspan="2">H22年度当初予算</th> </tr> <tr> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正職員</td> <td>0.3人</td> <td>2,926千円</td> <td>0.3人</td> <td>2,477千円</td> <td>0.2人</td> <td>1,606千円</td> </tr> <tr> <td>再任用職員</td> <td>0.0人</td> <td>177千円</td> <td>0.0人</td> <td>176千円</td> <td>人</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員等</td> <td>人</td> <td>千円</td> <td>人</td> <td>千円</td> <td>人</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>人件費計(A)</td> <td></td> <td>3,103千円</td> <td></td> <td>2,653千円</td> <td></td> <td>1,606千円</td> </tr> <tr> <td>直接経費(B)</td> <td></td> <td>7,601千円</td> <td></td> <td>6,504千円</td> <td></td> <td>6,500千円</td> </tr> <tr> <td>総事業費(A+B)</td> <td></td> <td>10,704千円</td> <td></td> <td>9,157千円</td> <td></td> <td>8,106千円</td> </tr> </tbody> </table>								H20年度決算		H21年度決算		H22年度当初予算		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	正職員	0.3人	2,926千円	0.3人	2,477千円	0.2人	1,606千円	再任用職員	0.0人	177千円	0.0人	176千円	人	千円	非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円	人件費計(A)		3,103千円		2,653千円		1,606千円	直接経費(B)		7,601千円		6,504千円		6,500千円	総事業費(A+B)		10,704千円		9,157千円		8,106千円
	H20年度決算		H21年度決算		H22年度当初予算																																																									
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費																																																								
正職員	0.3人	2,926千円	0.3人	2,477千円	0.2人	1,606千円																																																								
再任用職員	0.0人	177千円	0.0人	176千円	人	千円																																																								
非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円																																																								
人件費計(A)		3,103千円		2,653千円		1,606千円																																																								
直接経費(B)		7,601千円		6,504千円		6,500千円																																																								
総事業費(A+B)		10,704千円		9,157千円		8,106千円																																																								
財源内訳	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H20年度決算</th> <th colspan="2">H21年度決算</th> <th colspan="2">H22年度当初予算</th> </tr> <tr> <th></th> <th>千円</th> <th></th> <th>千円</th> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>府支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受益者負担 (使用料等)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>10,704</td> <td>千円</td> <td>9,157</td> <td>千円</td> <td>8,106</td> <td>千円</td> </tr> </tbody> </table>								H20年度決算		H21年度決算		H22年度当初予算			千円		千円		千円	国庫支出金							府支出金							受益者負担 (使用料等)							その他							一般財源	10,704	千円	9,157	千円	8,106	千円							
	H20年度決算		H21年度決算		H22年度当初予算																																																									
		千円		千円		千円																																																								
国庫支出金																																																														
府支出金																																																														
受益者負担 (使用料等)																																																														
その他																																																														
一般財源	10,704	千円	9,157	千円	8,106	千円																																																								
平成21年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容					金 額																																																								
	交通指導員委託料					6,504千円																																																								
						千円																																																								
					千円																																																									

事務事業名	めいわく駐車防止事業				
事業開始年度	平成7年度	担当部署	土木部 交通対策課		
活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H20年度	H21年度	H22年度(見込み)
	① 啓発チラシ貼付台数(車及び自動二輪車)	台	20,605	20,032	19,000
	② 警告等台数(車及び自動二輪車)	台	1,601	534	500
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指)	① 総事業費/啓発チラシ貼付件数(①+②)	円	482	445	416
成果目標 (目標とする成果)	枚方市駅周辺のめいわく駐車場の啓発・警告台数及び駐車違反取締台数の減少を目指す。				
事業の自己評価	<p>枚方市駅周辺の重点地域では、本事業の継続的な実施により、めいわく駐車数は減少傾向にある。このことは、本市の市営駐車場をはじめ、周辺の民間駐車場との連携でおこなっている共通駐車券事業で駐車場利用の促進を図っていることとあわせた効果が出ていると考えている。</p> <p>また、悪質・長時間駐車車両に対しては枚方警察署に連絡をする等、連携した取り組みが効果として表れていると考えている。</p> <p>なお、交通指導員の配置人数をめいわく駐車場の台数の減少に合わせて見直しを行い事業の効率化を図っている。</p>				
今後の事業の方向性	<p>継続的な指導巡回、周辺駐車場への案内、誘導、警察との悪質事例の取締まり強化や路面標示等のハード面での対策などを行い、めいわく駐車数は減少傾向にある。しかし、近年、自動二輪車への警告が多いことから、引き続き効率的なめいわく駐車対策事業を継続する必要がある。なお、大阪府に対して、駐車監視員の配置を要請しているが、それが実施されればより効果的な取り組みが期待できることから、その際は、今後のあり方を検討する必要があると考えている。</p>				
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	近隣市では寝屋川市(交通指導員4人)、高槻市(交通指導員2~3人)茨木市(交通指導員3人)などで同様な事業を行っている。				
特記事項	<p>めいわく駐車防止条例は、平成6年に枚方警察署等からの要請、枚方交野交通安全協会、北大阪商工会議所等からの要望があり、制定に至った経過がある。</p> <p>◎条例制定当時の状況 (めいわく駐車防止条例「重点地域」における指導助言及び啓発業務等委託費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成7年度 32,363,012円</li> <li>平成8年度 20,458,890円</li> </ul>				

## めいわく駐車防止事業について

### □はじめに

平成21年中の大阪府内における駐車車両関連事故は、406件に上り、死者8人、負傷者460人を数えるほどになっています。

市街地における違法駐車増加は、道路環境に悪影響を及ぼすばかりか、市民生活や商業活動に重大な支障を生じさせます。そこで本市では平成7年4月1日に「枚方市めいわく駐車防止に関する条例」を施行し、めいわく駐車多発地域である枚方市駅周辺を「重点地域」に指定し、めいわく駐車防止のための啓発・助言及び警告を行い、安全で快適な道路交通環境の確保を図っています。

### □めいわく駐車とは

路上のめいわく駐車は、付近の交通を混雑させるとともに道路の見通しを悪くするため、飛び出し事故などの原因となり、また、パトカー・消防車など緊急自動車の通行を妨げ、経済活動の妨げにもなります。

本事業は、枚方市駅周辺の重点地域において、めいわく駐車をなくすことにより、

- 道路交通の円滑化を図り、交通渋滞や交通事故の防止を図る
- 安全で快適な生活環境を確保する
- 市街地の活性化・都市機能の維持向上を図る

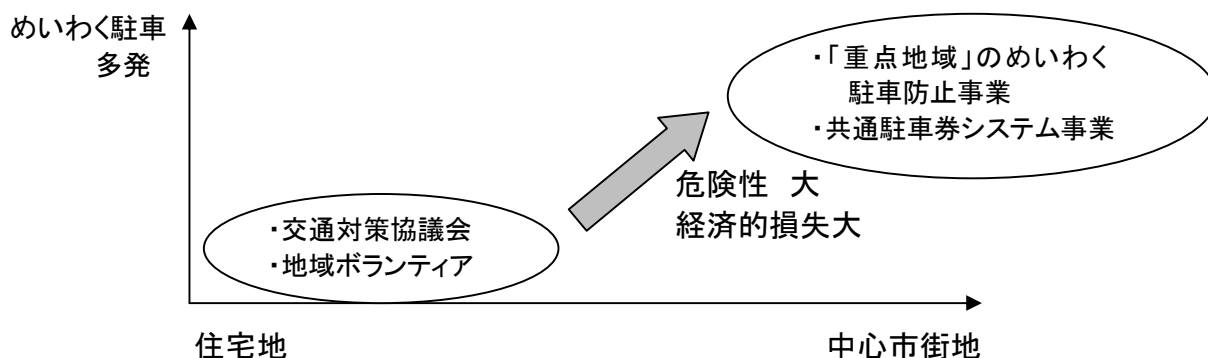
ものであり、その効果が上がるように現在は交通指導員 2 名を巡回させ、啓発・助言・警告活動を行っています。



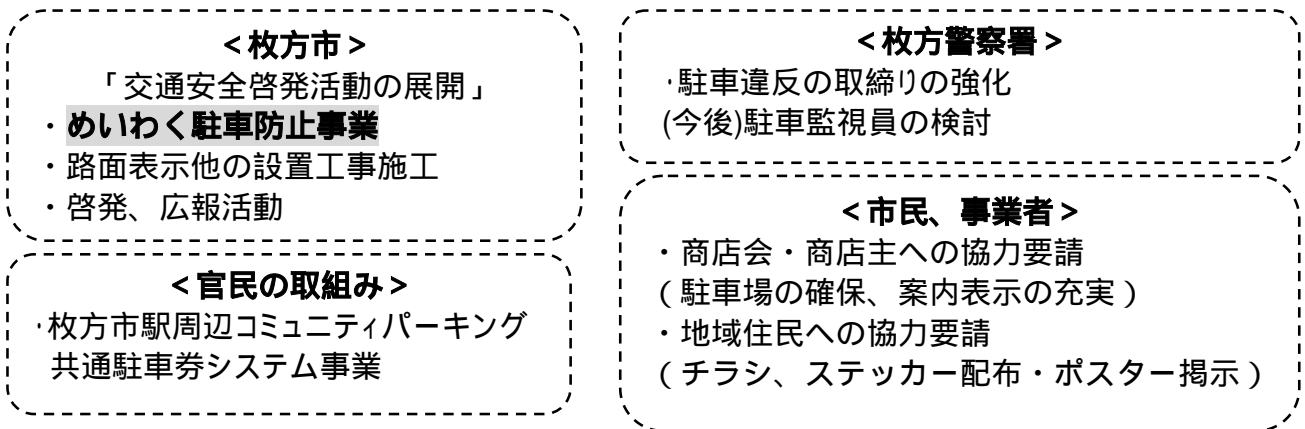
枚方市と枚方警察署がそれぞれの役割を持って、二本柱として取り組んで効果を上げてきました。

### □官民一体となった取組み

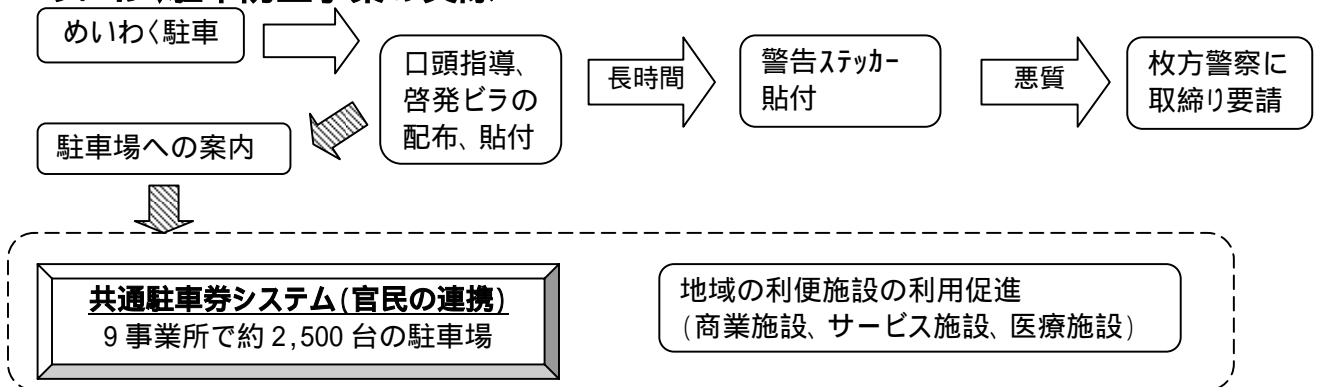
めいわく駐車解消は、枚方市と枚方警察署が連携して取組み、住宅地ではさらに地域住民の協力を得て、中心市街地では枚方市と枚方警察署、事業者による様々な取組みを行っています。



## めいわく駐車場の追放への様々な取り組み

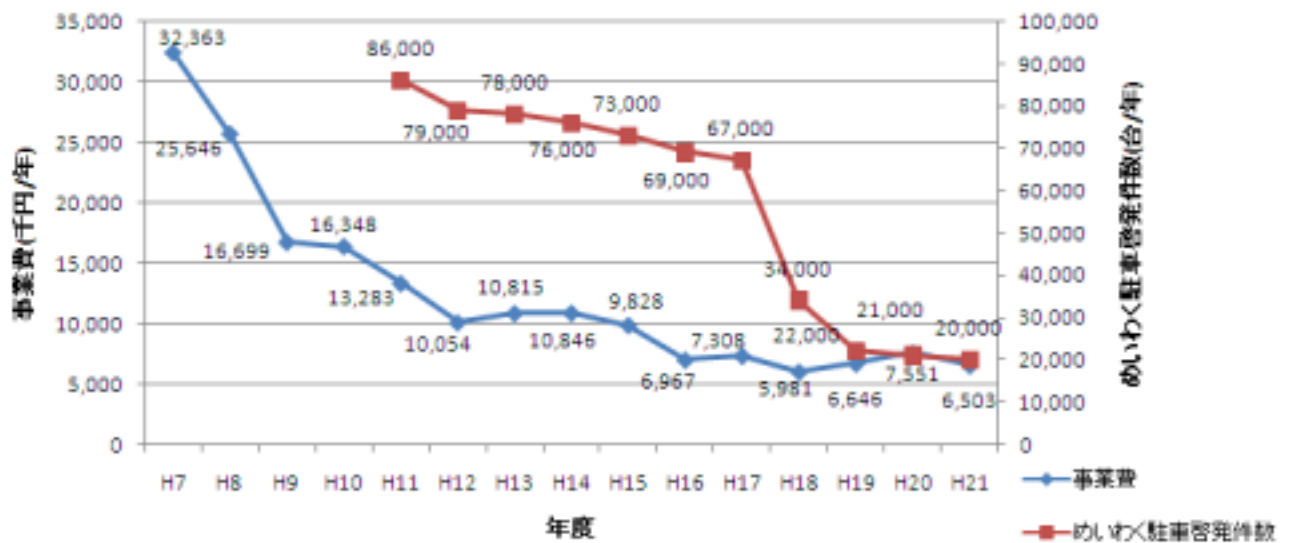


## めいわく駐車防止事業の実際



## 事業の効果・推移

めいわく駐車啓発件数と事業費の推移



- ・めいわく駐車への啓発の件数は、平成11年の8万6千台から平成21年度の2万台まで減少
- ・事業費の推移は、平成7年度の3,200万円から平成21年度の650万円まで減少
- ・交通指導員の配置は、平成7年の9人から現在の2人まで減少